

審議会委員提出意見一覧

資料 3

| 番号 | 該当箇所 | 委員提出の意見 | 市の対応等 | 骨子案 該当頁 |
|----|------------------|---|--|------------------|
| 1 | 総論 大田原市の概況 | 国際医療福祉大学や那須赤十字病院、資生堂、なかがわ水遊園などの大きな施設との連携については述べられていないように思いますが、いかがでしょうか。 また、固有名詞の扱い方などの基準や理由はありますが。 | 別紙のとおり記載いたします。 〔市の概況、(5)産業、③工業〕 総合計画における固有名詞の扱いについては、特に基準はございません。総合計画は様々な事業に係る長期的な計画であるため、多くの場合抽象的な表現となります。そのため、固有名詞は必要な部分でのみ使用しております。 | 10 |
| 2 | 総論 大田原市の概況 | 野崎工業団地については述べてありますが、資生堂が来ましたのでその辺りについても含めるとよいのではないのでしょうか。 | 別紙のとおり記載いたします。 〔市の概況、(5)産業、③工業〕 | 10 |
| 3 | 総論 大田原市の概況 | 国際医療福祉大学の学生や教員による地域への貢献活動（福祉行政関連への協力・助言、高齢者へのボランティア活動等）があると思います。これらについても何らかの施策記載が欲しいところです。 | 総論での記載はございませんが、基本計画の中〔4- (25) 地域福祉の充実と生活困窮者への支援の充実〕、「現状と課題」の中で国際医療福祉大学との連携について記載しております。 なお、総合計画は長期的な計画であるため、抽象的な表現となっていることにつきましては、ご容赦いただきたいと思いますと考えております。 | 123 |
| 4 | 総論 大田原市の概況 | 那須赤十字病院については、災害・感染・健康に関しての連携がとられていると思いますので、この辺りのことを盛り込むと、安全・安心の生活につながると思います。 | 総論での記載はございませんが、基本計画の〔4- (21) 健康づくりの推進〕、「現状と課題」、「施策の展開、74」の中で医療機関や医師会との連携について記載しております。 なお、那須赤十字病院のみならず、他の医療機関や医師会とも連携しておりますので、個別の医療機関名の記載は控えております。 | 109 110 |
| 5 | 総論 大田原市の概況 | 「農業」→「林業」を加えないのでしょうか。 | 別紙のとおり記載いたします。 〔市の概況、(5)産業、④林業〕 | 10 |
| 6 | その他 | 「食育」健康づくりはもとより生きていく糧でとても大切なこと。 あわせて「木育」も木に触れたり森林浴など。 また、きれいな空気、水が作られていることも伝えるために。 (山の役割) | 「木育」という直接的な表現はございませんが、〔1- (2) 自然環境の保全〕の中で「木育」に繋がる内容について記載しております。 | 45 46 |
| 7 | 1-(1) バイオマス発電 | 木材が主ですが、竹はどうでしょうか。(山林の荒廃対策の一つとして。) | 竹には特有の燃焼性質があるため、特殊な設備が必要となります。近隣に竹に対応した設備を有する施設がなく、現時点ではコストや技術的な面で実用的ではありません。 | 42 43 (参考) |

審議会委員提出意見一覧

資料 3

| 番号 | 該当箇所 | 委員提出の意見 | 市の対応等 | 骨子案 該当頁 |
|----|----------------------------|---|---|------------------|
| 8 | 1-(1)-2 地球温暖化対策の推進 | 「グリーン購入」とは何ですか。 | グリーン購入とは、製品やサービスを購入する前に、環境を考慮して、必要性をよく考え、環境への負荷が出来るだけ少ないものを選んで購入することです。 グリーン購入は、消費生活など購入者自身の活動を環境にやさしいものにするだけでなく、供給側の企業に環境負荷の少ない製品の開発を促すことで、経済活動全体を変えていく可能性を持っています。 注釈により説明を加えます。 | 43 44 (参考) |
| 9 | 1-(7) 現状と課題 | 道路・河川の整備において、国や県に要望していく具体的な路線等があれば、記載していただきたい。 | 総合計画は長期的な計画であり、年度により要望路線等が変わる可能性がありますので、具体的な路線名等については記載は控えております。 | 58 (参考) |
| 10 | 2-(12)-39 教育支援体制の充実について | 国では「教育機会確保法」として、多様な学びを推進しております。保護者の中ではこの法律を知らず、不登校になったとき、義務教育に必要な行政サービス、支援を受ける権利があるにも関わらず、それを知らず、悩んでいる方がたくさんいます。子どもの学びについて選択できるということが必要であると盛り込んだほうが良いと思います。 | 別紙のとおり記載いたします。 〔現状と課題〕 法律名称の記載はいたしません、「教育機会確保法」に基づいた支援内容等を記載しております。 | 75 |
| 11 | 3-(16)-57 多面的機能の発揮について | 栃木県ではエコ農業として、農業の社会貢献を掲げていますが、大田原市の直売所等では宣言しているところがほとんどありません。多面的機能をわかりやすく、地球温暖化防止、生物多様性の維持・向上、環境負荷の低減と、具体的に表現した方が良いかと思えます。 | 大田原市のエコ農業との関わりとしましては、環境保全型農業直接支払事業を実施しております。現在14の組織がこの事業に取り組んでおりますが、この取り組みをどう周知して行くかが今後の課題と考えております。 多面的機能の表現については欄外の注釈により説明を加えます。 | 92 |
| 12 | 3-(18)-62 商業の活性化 | 国においてもウォーカブルなまちづくりを推進しているところである。都市計画道路を整備することで、歩きやすいまちなかの空間が創出されることから、このような取組を追記してはいいかがか。 | 別紙のとおり記載いたします。 〔施策の展開〕 | 98 |
| 13 | 3-(19)-64 企業誘致の推進 | 企業が操業しやすい周辺環境の継続的な整備という表現がわかりにくいと思われる。例えば、「立地企業の操業環境を向上させるため、継続して道路整備などの周辺環境の整備を推進する。」などとしてはいいかがか。 | 別紙のとおり記載いたします。 〔施策の展開〕 | 101 |
| 14 | 3-(20) アンテナショップの活用～ | 後半部分「発信方法を検討」、「の」は削除だと思えます。 | ご指摘のとおりです。修正いたします。 | 103 |

審議会委員提出意見一覧

資料 3

| 番号 | 該当箇所 | 委員提出の意見 | 市の対応等 | 骨子案 該当頁 |
|----|----------------------------|---|--|------------|
| 15 | 3-(20)-69 観光施設の整備 | 観光地における滞在時間等の確保などを図るためにも、周遊性（回遊性）を確保していくことも重要であることから、観光施設の整備にこのような観点を追記してはいかがか。 | 別紙のとおり記載いたします。 〔施策の展開〕 | 104 |
| 16 | 4-(21) 健康づくりの推進 | 公衆衛生において、WHOが健康の社会的要因（SDH）が重要であると言っています。国であっても身近にいる医師であっても提言しています。社会格差、健康格差、キーワードです。健康戦略においてSDHも入れたほうが良いと思います。 | 健康の社会的要因（SDH）については、大田原市だけの問題でなく、社会全体の問題であると認識しております。 後期基本計画のみに記載することは難しいため、次期総合計画の基本構想での検討事項にしたいと考えております。 | — |
| 17 | 4-(22) 保育環境の整備～ | 後半部分「増大していましたが」、「増大していますので」だと思います。 | 別紙のとおり修正いたします。 〔現状と課題〕 | 143 |
| 18 | 5-(31) 市民活動を推進していくためには～ | このあたりに大学生との連携が取り入れられると良いと思います。 | 別紙のとおり記載いたします。 〔現状と課題〕 | 142 |
| 19 | 5-(34) 人権尊重意識について | 世の中で度々話題になる言葉、「LGBT」が入っていません、就職活動のエントリーであっても男女を選択するところがなくなっています。社会情勢により良く対応する市であるためにも、盛り込んだほうが良いかと思います。 | 別紙のとおり記載いたします。 〔市を取り巻く時代の潮流〕 〔現状と課題〕 なお、「LGBT」を包括した表現（性的指向・性自認）としております。 | 17 148 |
| 20 | 5-(35) 女性が施策・方針決定の場へ～ | この文章は、女性の参画意識が低いと解釈されかねません。「依然として低く」は大田原市の女性に対して失礼です。別の表現はないのでしょうか。問題は、政策・方針決定の場のメンバーの割合が、女性の方が少ない選出になっているところにあります。委員会や審議会のメンバー構成は、市に委ねられています。全体のメンバー構成の状況確認をお願いします。また、文面の流れから、グラフの位置は逆が良いと思います。スペースがあるので、グラフを拡大してはどうか。 | 別紙のとおり修正いたします。 〔現状と課題〕 また、グラフの位置についても検討いたします。 | 150 |
| 21 | 全体 | 文章の語尾が全体的に「です。ます。」で書かれているが、部分的に「ある。」等の表現があります。また、「取り組み」「取組み」「取組」が使われています。語尾や送り仮名を統一することで、全体が整った文章になると思います。 | 確認の上、修正いたします。 | — |
| 22 | 全体 | 年号の修正箇所がありました。 | 確認の上、修正いたします。 | — |

審議会委員提出意見一覧

資料 3

| 番号 | 該当箇所 | 委員提出の意見 | 市の対応等 | 骨子案 該当頁 |
|----|------|--|---|------------|
| 23 | その他 | 小規模校を無くし統合するのではなく、残す方法を。他校からスクールバスで受け入れ可能にすることは出来ないのですか。 | <p>小規模な学校では、その特性を生かすことにより特色ある学校運営が行われておりますが、集団で行う活動や学習に制約が生じたり、男女比に偏りが生じる等のデメリットもございます。</p> <p>本市では、学校が最大限の機能を発揮するためには、学校規模の適正化が必要であり、経験年数や専門性などバランスのとれた教職員が配置されることで、より充実した教育環境を将来的にも提供できるものと考えておりますので、ご理解くださいますようよろしくお願いいたします。</p> | — |